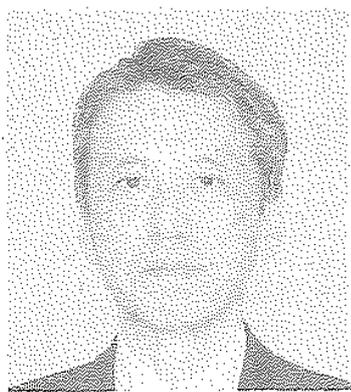


片岡 俊一さん

地域の未来 切り開いて

人口減少、少子高齢化など地方が直面する課題に取り組むため2020年4月に設立された、弘前大大学院の地域共創科

学研究科。



科長の片岡

俊一教授

(64)の写真

は「地域

への強い熱意を持つ学生が多い」とアピールする。

専門性を高めながら文系と理系の垣根を越えて学び、地域社会の未来を切り開くフロントランナーを目指す。地域の専門家

らと意見を交わすなど実践的な学習に取り組んでいる。

「地域リノベーション」と「産業創成科学」の二つの専攻があり、入学定員は各15人。3分の

1程度は学外からの入学者が占めるといい、希望する場合は社会人も受け付けている。

来年度春入学の一般選抜（第2期）の出願期間は12月2～6日、試験は来年2月8日。片岡

教授は「広い視野で勉強したい人はぜひ来てほしい」と呼びかけている。

(藤村大地)

デーリー東北新聞社提供

この記事は当該ページに限りデーリー東北新聞社が利用を許諾したものです。転載ならびにこのページのリンクは固くお断りします。